

# 奇奇怪怪 こわ～い本

恐れ、怖れ、畏れ。  
古来、私たちは、未知なるものや  
理解できないもの、あるいは神聖  
なものに、驚き、怪しさ、不気味さ  
——すなわち「こわい」という感情  
を抱いてきました。

皆さんは何を「こわい」  
と感じるでしょうか。

## 三木大雲氏の京都怪談

No.	タイトル	編著者 発行者	出版年	
1	怪談和尚の京都怪奇譚, [正]	三木大雲著 文藝春秋	2011 -2019	開架 K1S  388.1  Mi24   110977194
2	怪談和尚の京都怪奇譚, 続	三木大雲著 文藝春秋	2011 -2019	開架 K1S  388.1  Mi24   118013834
3	怪談和尚の京都怪奇譚, 続々	三木大雲著 文藝春秋	2020	開架 K1  388.1  Mi24   118019388
4	怪談和尚の京都怪奇譚, 幽冥の門篇	三木大雲著 文藝春秋	2021	開架 K1  388.1  Mi24   118031286
5	怪談和尚の京都怪奇譚, 宿縁の道篇	三木大雲著 文藝春秋	2022	開架 K1  388.1  Mi24   118031285

## 呪いとまじない、習俗

No.	タイトル	編著者 発行者	出版年	請求記号 資料ID
6	陰陽師とは何者か：うらない、まじない、こよみをつくる	国立歴史民俗博物館編 小さ子社	2023	開架   148.4  Ko49   118032962
7	予言獣大図鑑	長野栄俊編/岩間理紀, 笹 方政紀, 峰守ひろかず著 文学通信	2023	開架   388.1  N16   118033186
8	江戸庶民のまじない集覧：創意工夫による 生き方の智恵	長友千代治著 勉誠出版	2020	開架   387.91  N24   118019886
9	土葬の村(講談社現代新書；2606)	高橋繁行著 講談社	2021	開架   385.6  Ta33   118021564
10	肉食の社会史	中澤克昭著 山川出版社	2018	開架   383.81  N46   118008629



## 異界と怨霊の「京都」

No.	タイトル	編著者 発行者	出版年	請求記号 資料ID
11	ちょっと怖い京都寺社巡り	辻本臣哉著 アメージング出版	2023	開架 K1  185.916  Ts43   118033470
12	京都・妖怪三十六景	山田彊一著 ワイズ出版	2020	開架 K1  388.162  Y19   118019611
13	京都・江戸魔界めぐり	日本放送協会, NHK出版編 集 NHK出版	2019	開架 K1  388.162  N71   118013758
14	京都異界紀行(講談社現代新書; 2543)	西川照子著 講談社	2019	開架 K1S  388.162  N83   118013755
15	京都の闇: 本当は怖い「平安京」観光案内	関裕二著 講談社	2013	開架 K1  210.36  Se24   110986313
16	怨霊史跡考	稲岡彰著 敬文堂	2001	開架 K1  388.162  54   110918800
17	鬼・御霊・心の闇: 『怨霊の成立、そして 帰結』についての一検証	NPO平安京編 NPO平安京	2015	書庫C K1  387.916  N23   110998763



## 紀長谷雄 VS 朱雀門の鬼 《すごろく勝負》



「繪巻物長谷雄卿逢羅城門鬼神の圖」(京都学・歴彩館所蔵)



歴彩館のデジタルアーカイブで  
ご覧いただけます！

平安時代初期の文人・漢学者、紀長谷雄(851-912)にまつわる奇怪な物語を描いた絵巻物。一般的には、『長谷雄草紙』として知られています。

ある日の夕暮れ時、参内途中の中納言 紀長谷雄は、目つきのするどい男に双六(すごろく)勝負を挑まれます。快諾した長谷雄卿。お供も連れずにたった一人で男についてゆくと、朱雀門の下にたどり着きました。

双六といえば平安時代の賭け事。長谷雄卿は全財産、男は姿も気立てもよい女を賭けて戦います。

長谷雄卿が有利に進む中、男は賽を掻きむしり心乱れ、次第に本来の鬼の姿を現しました。

左図は、二人が朱雀門で双六に興じる場面です。

待ったなしの大一番。勝ったのは長谷雄卿でした。鬼は元の男の姿に戻り、負けを認めます。

あくる日、男は輝かんばかりの美女を本当に連れてきました。

そのあまりの美しさに、長谷雄卿は約束を破って100日の間に契りを交わしてしまいます。すると、その女は水になって消えてしまいました。



## 地獄へようこそ《仏教的世界観への誘い》

No.	タイトル	編著者 発行者	出版年	請求記号 資料ID
18	仏法と怪異：日本靈異記の世界	武田比呂男著 法藏館	2023	開架   184.9  Ta59   118032092
19	六道絵の世界：大津市歴史博物館開館 30周年企画展「聖衆来迎寺と盛安寺」	[寺島典人編集執筆] 大津市歴史博物館	2020	開架   721.2  O89   118025003
20	地獄絵ワンダーランド：特別展	三井記念美術館, 龍谷大学 龍谷ミュージアム, NHKプロ モーション編 NHKプロモーション	2017	開架   702.098  R98   118003148
21	中世仏教絵画の図像誌：経説絵巻・六 道絵・九相図	山本聡美著 吉川弘文館	2020	開架   721.1  Y81   118017272
22	九相図資料集成：死体の美術と文学	山本聡美, 西山美香編 岩田書院	2009	書庫A E  721.2  Y31   110960287



## 描かれた「こわい」

No.	タイトル	編著者 発行者	出版年	請求記号 資料ID
23	日本の鬼図鑑	八木透監修 青幻舎	2021	開架   388.1  Y15   118025794
24	鬼のいる光景：『長谷雄草紙』にみる中世	楊暁捷著 角川書店	2002	書庫D   721.2  Y51   110914800
25	北斎百鬼見参/Hokusai presents a riot of demons	すみだ北斎美術館編・著 講談社	2022	開架   721.8  Ka88   118027202
26	月岡芳年伝：幕末明治のはざまに	菅原真弓著 中央公論美術出版	2018	開架   721.8  Ts64-S   118029380



## 各地の「こわい」

No.	タイトル	編著者 発行者	出版年	請求記号 資料ID
27	鯉の神・立烏帽子・歌比丘尼：伝説・縁 起・ハナシを尋ねる	小林幸夫著 三弥井書店	2017	開架   388.1  Ko12   118004587
28	岩瀬文庫怪談尽くし：企画展	西尾市岩瀬文庫編集 西尾市岩瀬文庫	2012	書庫D   388.1  N86   110980188
29	あの世・妖怪：信州異界万華鏡：第48 回特別展	長野市立博物館編集 長野市立博物館	2003	書庫D   387  N16   110930610

不老壽の獸

一名 十二仁獸



不老壽の獸 仁獸 一十二支 融合 生草を踏まず生物を食べない、不老不死の別名「十二仁獸」。ネズミの顔やウサギの耳、ヘビの尾など、十二支が融合した姿をしています。

「不老壽の獸」(『万代艸』京都学・歴彩館所蔵)

生草を踏まず生物を食べない、不老不死の別名「十二仁獸」。ネズミの顔やウサギの耳、ヘビの尾など、十二支が融合した姿をしています。

この図を家に貼っておくと、火災盗難を逃れ、子孫繁栄、無病息災、長寿が叶うとか…。



歴彩館のデジタルアーカイブでご覧いただけます！



「女魚」(『万代艸』京都学・歴彩館所蔵)

肥後国の沖に突如現れた「女魚」。体長は145m。龍宮の使者で、出現から7年間には豊年が続きます。しかし、奇しくもこの年、罹患した者は三日ともない「ヲツセイ」(コロリ)という病気が流行りました。

そこで、この絵を貼れば、富貴繁昌にして病気から逃れられると言い伝えられたそう…。